

美浜 3 号機と高浜 1/2 号機の PRA モデルの相違について

美浜 3 号機と高浜 1/2 号機の PRA において、モデルの相違について示す。

1. 設備

設備としてはほぼ同じであるが、主な相違としては以下のものがある。

- 格納容器スプレイ系と余熱除去系を接続する配管の接続位置のトレン
- 大容量ポンプを CCWS に接続する場合の、CCWS の接続位置

なお、換気空調系については美浜 3 号機と高浜 1/2 号機でそれぞれ固有であるが、定量化結果において換気空調系が有意なものとはなっていない。

2. 起因事象

選定されている起因事象に相違はない。起因事象の発生頻度については、設備の違いや運用の違いで相違しているものがある。

3. 人的過誤

人的過誤事象について、事故前人的過誤事象については運用の違いによって戻し忘れを考慮する対象弁が異なるが、事故後人的過誤事象は基本的に同じとなる。人的過誤確率については、基本的に同じであるが、設備の違いや運用の違いにより相違しているものがある。

4. 定量化結果

上位の最小カットセットにおいて、美浜 3 号機又は高浜 1/2 号機に特有なカットセットはない。ただし、最小カットセットに含まれる基事象の中には、1.から 3.に示す理由により、発生確率が異なるものがある。

以上